

イヤホン巻き取りラジオ

型番：RAD-P137N

品番：03-7248



このたびは、AudioComm® イヤホン巻き取りラジオをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本機の機能を充分に発揮させ、安全にお使いいただくためにも、ご使用前にこの取扱説明書を最後までお読みください。なお、お読みになられた後は、ご使用時にいつでも見られますように大切に保管してください。

安全上のご注意

電気製品は正しく取り扱うことによって、安全にお使いいただけます。間違った使いかたは火災や感電による人身事故につながる場合があります。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。



警告

以下を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定されますので必ずお守りください。

- 万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常を感知したら、すぐに乾電池を取り外す。
 - ・そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。
 - ・煙が出なくなるのを確認して販売店または弊社お客様相談室にご連絡ください。
- 万一、内部に水や異物などが入った場合は、すぐに使用を中止する
 - ・そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
 - ・販売店または弊社お客様相談室にご連絡ください。
- 分解、修理、改造しない
 - ・火災・感電の原因となります。
- 雷が鳴り始めたら、安全のため本機に触れない
 - ・感電するおそれがあります。

- 車やオートバイ、自転車などの運転中は使用しない
 - ・交通事故の原因になります。
 - ・歩きながら使用するときも、他の交通の妨げにならないよう十分にご注意ください。
- 自動車の中や直射日光の当たる場所、火のそばなどでは使用しない。また絶対に放置しない
 - ・発熱、発火、故障の原因となります。
- 火の中に入れない
 - ・誤って火中に入ると、乾電池が発熱、破裂、発火するおそれがあります。
- 乾電池を取り外した場合は、小さなお子様が乾電池を誤って飲み込むことがないようにする。万一、飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談する
 - ・乾電池は幼児の手の届かないところに保管してください。



注意

以下を無視して誤った取り扱いをすると、感電やその他の事故によりけがをしたり、周辺の家財に損害を与えたりする可能性が想定されますので十分ご注意ください。

- 乾電池を挿入するときは極性表示(プラス⊕とマイナス⊖の向き)に注意し、表示どおり正しく入れる
 - ・間違えると、乾電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
- 指定以外の乾電池は使用しない。また、古い乾電池と新しい乾電池、種類の異なる乾電池(例：アルカリとマンガン)を一緒に使わない
 - ・乾電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
- 長時間、大音量で聴き続けない
 - ・聴力障害などの原因となることがあります。
- 浴室、台所など湿気の多い場所や水飛沫のある場所では使わない
 - ・感電や故障の原因となります。
- ぬれた手で操作しない
 - ・故障や感電の原因となることがあります。

- 暖房器具や調理器具の近くなど、油・蒸気・熱のあたる場所に置かない
 - ・破損・故障の原因となります。
- 電磁波を発生させる機器(携帯電話、テレビ、モニターなど)に近づけない
 - ・電磁波によりお互いの機器が干渉し、ノイズの原因となります。
- 振動や衝撃の多い場所、ぐらついた台の上、傾いた場所など、不安定な所に置かない。また、本機の上に重いものを載せない
 - ・破損・故障の原因となります。
- シンナーやベンジン、アルコールなどで拭かない
 - ・変形・変色の原因となります。
- 長期間本機を使わないときは、安全のため必ず乾電池を取り外す
 - ・火災・液もれの原因となることがあります。

乾電池を安全にお使いいただくために 液もれ、発熱、破裂などの事故を防ぐために、以下のことをお守りください。



警告

- ・火中への投入、加熱、分解をしない
- ・取り外した乾電池を幼児に触らせない
- ・ショートさせない
- ・直射日光や火などの過度の熱にさらさない



注意

- ・⊕⊖の表示どおりに入れる
- ・指定以外の乾電池を入れない
- ・使用推奨期限内の乾電池を使用する
- ・古い乾電池と新しい乾電池、マンガンとアルカリなど種類の異なる乾電池を一緒に入れない
- ・使い切った乾電池はすぐに取り出す
- ・しばらく使わないときは乾電池を取り外しておく

- 万一、液もれしたら、液をよく拭き取ってください。また、液が皮膚や衣類に付着した場合はすぐに大量の水で洗い流してください。
- 万一、もれた液が目に入ったときは、失明の原因となるので、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗い、ただちに医師に相談してください。
- 使用済みの乾電池を廃棄する場合、自治体の条例などで決まりがあるときにはそれに従って廃棄してください。

免責事項

下記の事項につきましては弊社は一切の責任を負いかねます。

- 弊社の責任によらない製品の損傷や、破損、または改造による故障や不具合
- 本製品のために費やした時間及び経費
- 本製品を運用した結果もたらされた損害
- 本製品によりもたらされた、直接的、間接的な効果及び利益の損失
- 本製品をご使用になって生じたあらゆる結果及び、直接的、間接的なシステム、機器及びその他の異常

静電気に関するご注意

空気が乾燥する時期にイヤホンを使用すると、耳にぴりぴりと痛みを感じることがありますが、これはイヤホンの故障ではなく人体に蓄積される静電気によるものです。静電気の発生しにくい天然素材の衣服を身に着けていただくことにより影響が軽減されます。

保証書

持込修理 無料修理規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合のみ無料修理いたします。
2. 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
 - (イ)使用上の誤り、または、自己修理、分解、調整、改造などによる故障及び損傷
 - (ロ)お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障及び損傷
 - (ハ)火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、水掛りなどによる故障及び損傷
 - (ニ)消耗または摩耗した部品、付属品の交換
 - (ホ)本書のご提示がない場合
 - (ヘ)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは文字を書きかえられた場合(但し、販売店シールや領収証でも未記入項目の代用となります。)
 - (ト)本品本来の用途以外に使用された場合の故障及び損傷
 - (チ)一般家庭用以外(例:業務用、または業務用に準ずる使用方法)で使用された場合の故障及び損傷
3. ご贈答、ご転居などで本保証書に記入のお買い上げ販売店に修理をご依頼になれない場合は、弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
5. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

商品名	イヤホン巻き取りラジオ			★お買い上げ日： 年 月 日
型 番	RAD-P137N	品 番	03-7248	保証期間：本体1年間(お買い上げの日から)
お客様	ふりがな ★お名前 様			
	★ご住所 〒 ー 電話 ()			

修理メモ

販売店	★住所 店名 電話
(印)	

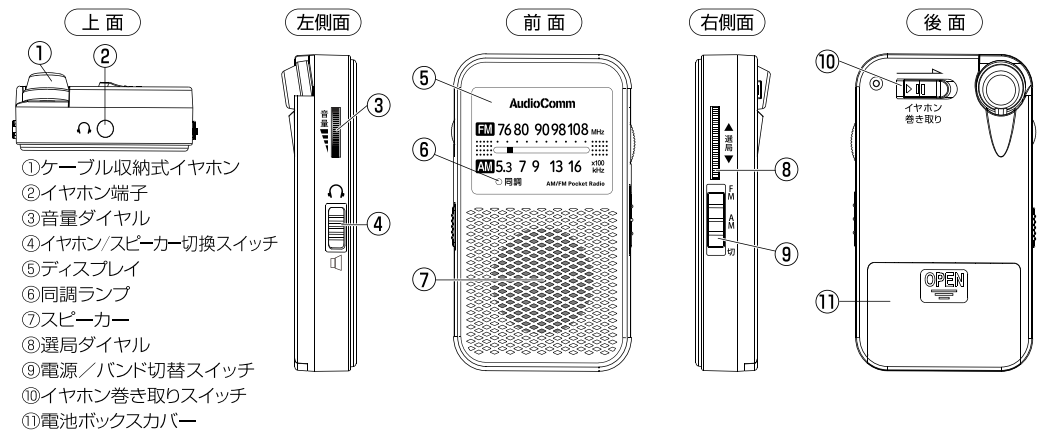
(注)★印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
※この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
※保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
※お客様にご記入いただいた保証書の内容は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただきますので、ご了承ください。

OHM 株式会社 オーム電機
〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8
<https://www.ohm-electric.co.jp>

製品に関するお問い合わせは お客様相談室へ	
●通話料無料	●携帯・IP・公衆電話からは 0120-963-006 048-992-2735
電話受付	平日 9：00～17：00 ※土曜・日曜・祝日及び年末年始は除きます
修理に関するご相談は 修理ご相談センターへ 048-992-3970 平日 9：00～17：00 ※土曜・日曜・祝日及び年末年始は除きます	

各部の名称



乾電池の入れかた

1 電池ボックスカバーの「OPEN」部を押しながら、下にスライドさせた後に持ち上げ、電池ボックスカバーを開けます。

2 単4形乾電池×2本(別売)を、
⊕と⊖の向きに注意しながら正しく入れます。
コイルパネのあるほう(⊖側)から先に入れてください。
リボンの上から入れると、次の乾電池交換時に便利です。

3 電池ボックスカバーを元どおりにしっかりと閉めます。

長期間使わないときは、液もれを防ぐため乾電池を取り外してください。

主な仕様

電 源	DC3V 単4形乾電池×2本(別売)	
受信周波数	AM 522 ~ 1620kHz FM 76 ~ 108MHz	
スピーカー	口径36mm×1(8Ω)	
最大出力	スピーカー時：170mW イヤホン時：10mW	
乾電池持続時間	スピーカー時	AM受信：約32時間 FM受信：約31時間
	イヤホン時	AM受信：約42時間 FM受信：約40時間
接続端子	イヤホン端子(φ3.5mmミニジャック)	
外形寸法	幅56×高さ96×奥行20mm(突起物含まず)	
質 量	約67g(乾電池含まず)	
付属品	保証書付取扱説明書、モノラルイヤホン	

故障かなと思ったら

電源が入らない

●乾電池は正しく装着されていますか。⊕⊖の向きは正しいですか。

音が出ない／音が小さい

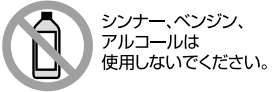
●音量が最小になっていませんか。
●電源は入っていますか。
●正しく選局されていますか。

雑音が多い／音が悪い

●乾電池が消耗していませんか。
●近くで携帯電話を使用していませんか(携帯電話から離して使用してください)。
●テレビや蛍光灯の近くで受信していませんか(テレビや蛍光灯から離して使用してください)。

お手入れのしかた

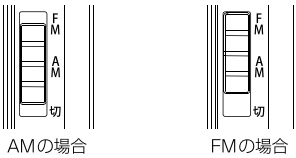
- 本機の表面が汚れたら、柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどい場合は、水で布を湿らすか、中性洗剤を少し布につけて拭き、その後から拭きをしてください。
- シンナーやベンジン、アルコールなどは使わないでください。変質したり、塗料がはげることがあります。



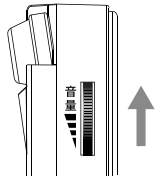
ラジオを聴く

突然大きな音が出るのを防ぐため、電源を入れる前に、音量ダイヤルを回して音量を最小にしてください。

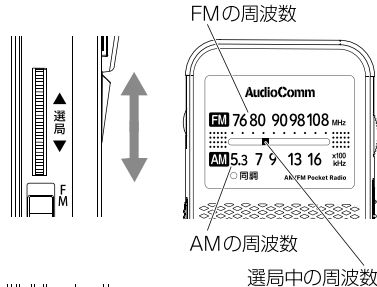
- 1 電源／バンド切替スイッチを上スライドさせて、お聴きになりたいバンド(AMまたはFM)に合わせます。スイッチをスライドさせると、電源が入ります。



- 2 音量ダイヤルを回して、耳に負担のない程度に音量を上げます。



- 3 選局ダイヤルを回して、お聴きになりたい放送局の周波数に合わせます。周波数表示を見ながら同調ランプが点灯するところに合わせるように操作してください。



音声について

●本機はモノラル受信機です。ステレオ音声にはなりません。

●本機はTV放送は受信できません。

- 4 終了するときは、電源／バンド切替スイッチを「切」にスライドさせ、電源を切ります。

受信状態を良くするには

●AM放送の場合

本機内にアンテナが内蔵されています。本機の向きを変えて、最も良く聞こえるように調節してください。

※テレビや蛍光灯の近くでAM放送を受信すると、雑音が入ることがあります。また室内アンテナを使用しているテレビの近くで本機を使用すると、テレビの画像が乱れることがあります。このようなときは本機を離してご使用ください。

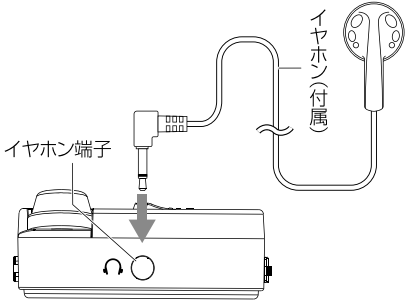
●FM放送の受信

ケーブル収納式イヤホンまたは付属イヤホンを伸ばし、イヤホンや本機の方向、角度を変えて受信状態が最も良くなるように調節してください。

イヤホンで聴くときは

イヤホン(付属)のφ3.5mmモノラルミニプラグを本機のイヤホン端子に差し込んでください。イヤホンを接続すると、スピーカーおよびケーブル収納式イヤホンからの音は聞こえなくなります。

本機のイヤホン端子はモノラル出力用です。ステレオタイプ(両耳型)のイヤホンを接続すると、片側のイヤホンからだけ音声が出力される場合があります。



保証書とアフターサービスについて

保証書について

この製品には保証書がついておりますので、お買い上げの販売店よりお受け取りください。お受け取りになった保証書は、記載内容及び「販売店、お買い上げ年月日」などの記入事項を確かめのうえ、大切に保管してください。必要事項が記載されていない場合は、すぐにお買い上げの販売店にお申し出ください。保証期間はご購入日より1年間です。

アフターサービスについて

●調子が悪いときは：修理を依頼される前に、この取扱説明書をよくご覧になり正しく使われているかお調べください。それでも調子が悪いときは、お買い上げの販売店、または弊社修理ご相談センターにご相談ください。

●保証期間中は：保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。

●保証期間が過ぎた場合は：修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。お買い上げの販売店、または弊社修理ご相談センターにご相談ください。